

54 くうきロケット2



扱う自然事象 空気

材料 ビニール袋1枚, 画用紙, サランラップのしん1本, 紙コップ1個

用具 はさみ, ビニールテープ, のり

つくり方

- (1) ビニール袋にサランラップのしんをさし込み, ビニールテープをしっかり巻き, とめる。
- (2) 紙コップにロケットの羽をつける。

遊び方

- ・ビニール袋をふくらませ, 紙コップをかぶせる。ビニール袋を強く押すと, ロケットが高く飛ぶ。

材料の手に入りやすさ

普

つくりやすさ

易

製作時の工夫

- ・袋の大きさを変える。
- ・筒の長さを変える。
- ・筒の太さを変える。

遊び方の工夫

- ・飛ばすものの大きさや重さを変える。
- ・ふくらます程度を変える。
- ・ロケットの向きを変える。
- ・ビニール袋を押す強さを変える。
- ・ビニール袋を押す場所を変える。
- ・遠くに飛ばす競争をする。
- ・高く飛ばす競争をする。
- ・飛ばしたロケットをキャッチして遊ぶ。
- ・筒の先に紙を丸めたものを詰めて, 飛ばして遊ぶ。

予想される子どもの気付き

- ・強く押すと, 遠くまで飛ぶよ。
- ・袋を抱え込むようにして押すと, 筒から一気に空気が出て, 遠くまで飛ぶよ。
- ・袋の中にある空気が押し出される力で飛ぶよ。
- ・飛ばすものが重たすぎると飛ばないよ。
- ・大きな袋でつくったら, もっとよく飛んだよ。
- ・筒の穴の向きを変えると, ロケットの飛ぶ向きが変わるよ。
- ・袋に空気をいっぱい入れて, パンパンにふくらませたほうが, 高く飛ぶよ。

製作時間の目安 10分

参考文献

1) 竹井史郎, 『やさしいこうさく 第7巻 ふくろのこうさく』, 小峰書店, 1992年, p.22